

(仮称)吉祥寺東町一丁目公園 基本プランが決定しました

全5回の市民ワークショップと意見公募を経て、整備の基本となるプランがまとまりました。

基本 コンセプト

1 楽しみ方に合わせて 空間を配置しています

親子でも楽しく過ごせる原っぱゾーンや、ゆったり木や花の眺めを楽しむ雑木と花を楽しむゾーンなど、多様な楽しみ方に合わせて空間を配置しています。

2 出入り口と動線を 工夫しています

公園に気軽に出入りしやすいよう、主たる出入り口だけでなく、複数の出入り口を設置。出入り際の安全面にも配慮しています。

3 憩いの施設と 防災機能も充実

豊かな景色を作り出す雑木や水景施設、日陰棚のほか、休憩できるベンチや縁台を設置。さらに、災害用トイレやかまどベンチも設置します。

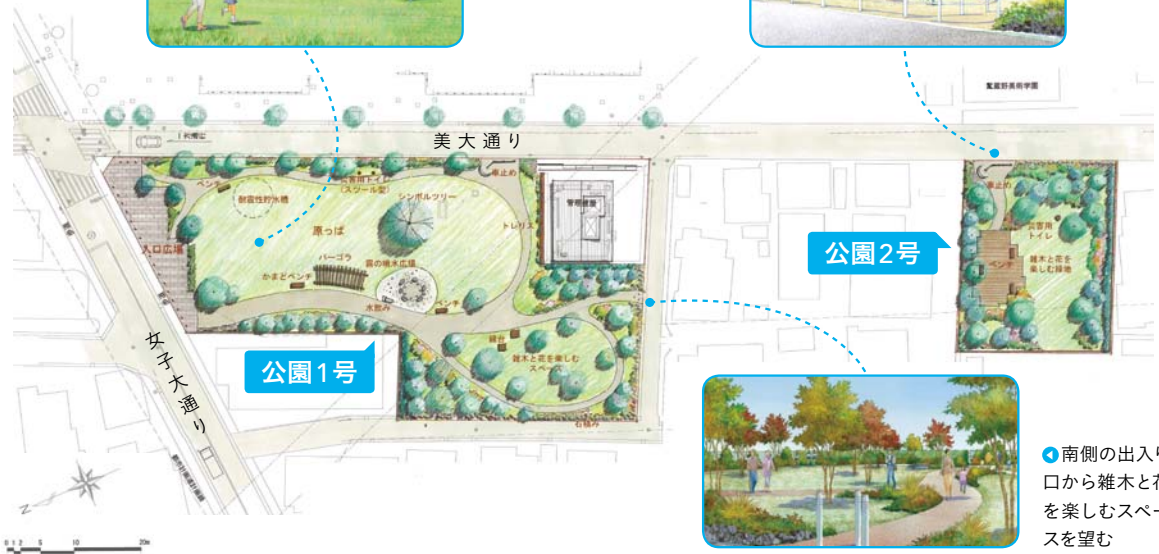
[初夏の景色]

▶ 原っぱから霧の噴水広場を望む



[春の景色]

▶ 美大通りから公園2号の入り口を望む



▶ 南側の出入り口から雑木と花を楽しむスペースを望む



[秋の景色]

(仮称)吉祥寺東町一丁目公園



公園面積：2490㎡(公園1号)／
692㎡(公園2号)

所在地：吉祥寺東町一丁目23番地
開園予定：平成27年4月
問：緑のまち推進課 ☎60-1864

公園は、広さを有する「公園1号」と、コンパクトな「公園2号」に分かれて設置されます。「公園1号」には、小さな子どもも自由に楽しめる原っぱを設置し、西側は武蔵野の雑

平成27年4月に開園予定の「(仮称)吉祥寺東町一丁目公園」の基本プランが決定しました。このプランでは、「武蔵野の雑木と花」、「防災機能を備える」を基本コンセプトとしており、利用者が自由に遊べるオープンスペースとしての公園を目指しています。

公園は、広さを有する「公園1号」と、コンパクトな「公園2号」に分かれて設置されます。「公園1号」には、小さな子どもも自由に楽しめる原っぱを設置し、西側は武蔵野の雑

木や花を楽しむゾーンとしていきます。「公園2号」に設置する広場も、雑木や花を楽しむながら過ごせるゾーンです。

この公園プランを作成するにあたっては、市民によるワークショップを5回にわたって開催し、22名のメンバーがまとめた案に、市民から募集した意見を反映させていきます。公園の大きな特色の一つが防災機能です。公園内には災害時に備え、防火水槽や災害用トイレ、かまどベンチが設置されます。